

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 2 年 4 月 30 日 (2020.4.30)

【公表番号】特表 2019-511333 (P2019-511333A)  
【公表日】平成 31 年 4 月 25 日 (2019.4.25)  
【年通号数】公開・登録公報 2019-016  
【出願番号】特願 2018-554405 (P2018-554405)  
【国際特許分類】

A 6 2 B 18/02 (2006.01)

【F I】

A 6 2 B 18/02 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 3 月 17 日 (2020.3.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ハウジング部 (25) を含むマスク本体 (14) と、  
前記マスク本体ハウジング部 (25) に取り外し可能に結合可能な電源 (12) と、  
を備える呼吸マスク (10)。

【請求項 2】

前記電源 (12) が電池カートリッジ (12) であり、前記マスク (10) が前記マスク本体 (14) に結合されるフェースプレート (16) をさらに備え、前記フェースプレート (16) が開口 (24) を画定し、前記電池カートリッジ (12) が前記開口 (24) から垂直に所定距離離れている、請求項 1 に記載の呼吸マスク (10)。

【請求項 3】

前記電源 (12) が電池カートリッジ (12) であり、前記マスク本体 (14) が前記電池カートリッジ (12) の少なくとも一部を収容するサイズと構造を有する凹部 (50) を画定する、請求項 2 に記載の呼吸マスク (10)。

【請求項 4】

前記マスク本体ハウジング部 (25) が第 1 面 (28) と、前記第 1 面 (28) に直交する第 2 面 (30) とを有し、前記電池カートリッジ (12) が、前記電池カートリッジ (12) が前記マスク本体 (14) に結合されたときに前記マスク本体ハウジング部 (25) の前記第 2 面 (30) と共面となる縁部 (44) を含む、請求項 3 に記載の呼吸マスク (10)。

【請求項 5】

前記電池カートリッジ (12) が、前記電池カートリッジ (12) が前記マスク本体 (14) に取り付けられたときに、前記マスク本体ハウジング部 (25) の前記第 1 面 (28) と共面となる面 (46) をさらに含む、請求項 4 に記載の呼吸マスク (10)。

【請求項 6】

前記電池カートリッジ縁部 (44) が第 4 縁部 (44) であり、前記電池カートリッジ (12) が第 1 縁部 (38) と、前記第 1 縁部 (38) とは反対側を向いた第 2 縁部 (40) と、前記第 4 縁部 (44) とは反対側を向いた第 3 縁部 (42) とをさらに含み、前記凹部 (50) が、

前記電池カートリッジ (12) が前記マスク本体 (14) に取り付けられたときに前記

電池カートリッジ第１縁部（３８）に接触するように構成される凹部第１壁（５４）と、  
前記電池カートリッジ（１２）が前記マスク本体（１４）に取り付けられたときに前記  
電池カートリッジ第２縁部（４０）に接触するように構成される凹部第２壁（５６）と、  
前記凹部第１壁（５４）の切欠き（８２）と、  
をさらに含む、  
請求項４に記載の呼吸マスク（１０）。

【請求項７】

マスク本体（１４）と、前記マスク本体（１４）に取り外し可能に結合される電池カー  
トリッジ（１２）とを備える呼吸マスク（１０）であって、  
前記マスク本体（１４）が、  
第１面（２８）と、  
前記マスク本体第１面（２８）に直交する第２面（３０）であって、前記マスク本体第  
１面（２８）が呼吸器を収容するサイズと構造を有する開口（２４）を画定する、第２面  
（３０）と、  
前記マスク本体（１４）の凹部（５０）であって、凹部第１壁（５４）と、前記第１壁  
（５４）と向かい合う凹部第２壁（５６）と、前記凹部第１壁（５４）と前記凹部第２壁  
（５６）との間を延びる凹部第３壁（５８）と、前記凹部第１壁（５４）、前記凹部第２  
壁（５６）、および前記凹部第３壁（５８）に接し、前記マスク本体第１面（２８）に平  
行である凹部第４壁（６０）とを有する凹部（５０）と、  
を含み、  
前記電池カートリッジ（１２）が、  
前記電池カートリッジ（１２）が前記マスク本体（１４）に結合されたときに前記凹部  
第１壁（５４）と接触するように構成される電池カートリッジ第１縁部（３８）と、  
前記電池カートリッジ第１縁部（３８）とは反対側を向いた、前記電池カートリッジ（  
１２）が前記マスク本体（１４）に結合されたときに前記凹部第２壁（５６）に接するよ  
うに構成される電池カートリッジ第２縁部（４０）と、  
前記電池カートリッジ第１縁部（３８）と前記電池カートリッジ第２縁部（４０）との  
間を延び、前記電池カートリッジ（１２）が前記マスク本体（１４）に結合されたときに  
前記凹部第４壁（６０）に接するように構成される電池カートリッジ第１面（４６）と、  
前記電池カートリッジ第１縁部（３８）と前記電池カートリッジ第２縁部（４０）との  
間を延び、前記電池カートリッジ（１２）が前記マスク本体（１４）に結合されたときに  
前記マスク本体第１面（２８）と共面になるように構成される電池カートリッジ第２面（  
４８）と、  
を含む、呼吸マスク（１０）。

【請求項８】

呼吸マスク（１０）用の取り外し可能電池カートリッジ（１２）であって、前記呼吸マ  
スク（１０）が第１面（２８）と、前記第１面（２８）に直交する第２面（３０）とを有  
し、前記電池カートリッジ（１２）が、  
第１縁部（３８）と、  
前記第１縁部（３８）とは反対側を向いた第２縁部（４０）と、  
前記第１縁部（３８）と第２縁部（４０）との間を延びる第１面（４６）と、  
前記第１縁部（３８）と第２縁部（４０）との間を延び、前記第１面（４６）とは反対  
側を向き、前記電池カートリッジ（１２）が前記マスク本体（１４）に結合されたときに  
前記マスク第１面（２８）と共面になるように構成される第２面（４８）と、  
前記マスク本体（１４）に係合可能なラッチ機構（８４）と、  
を備える、取り外し可能電池カートリッジ（１２）。